

西トップ遺跡中央祠堂の現状

西トップ遺跡(カンボジア)の調査修復に着手してからまもなく10年になろうとしています。現地は南祠堂・北祠堂の解体再構築を終え、現在中央祠堂の解体と再構築を進めています(右下に修復着手前の中央祠堂の写真を示しました)。砂岩製基壇を解体して、中に残る前身遺構のラテライト基壇が見えているところです。この後、基壇の解体とラテライト基壇の調査を進め、再構築を続けます。基壇の修復が終わったところで、いよいよ躯体部の再構築に入ります。それが終わると3祠堂の修復が完了し、ビジターハウスなどの整備をおこなって、2020年度末の完成を予定しています。

(企画調整部 杉山 洋/佐藤 由似)



解体前の中央祠堂